

別紙 栃木県共創デジタル基盤整備方針策定支援業務に係るプロポーザル審査基準

- 1 評価項目、評価視点及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった者を契約者の候補（以下「候補者」という。）として特定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった者を候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が60点未満の場合は、当該企画提案者を候補者として特定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

（評価項目及び各項目の配点）

（満点100点）

| 評価項目 | | 評価視点 | 配点 |
|------------|--------------------------|--|----|
| 1 業務内容の理解度 | | ①本業務の目的や内容を十分に理解した企画であるか | 10 |
| 2 提案内容の優良性 | ストレージの効率性に関する課題解決業務支援 | ②課題解決のプロセスが明確であり、県の目的達成を期待できる支援内容であるか | 15 |
| | ストレージのルールや指針に関する課題解決業務支援 | ③課題解決のプロセスが明確であり、県の目的達成を期待できる支援内容であるか | 15 |
| | ストレージの安全性に関する課題解決支援 | ④課題解決のプロセスが明確であり、県の目的達成を期待できる支援内容であるか | 15 |
| | ストレージの共有・編集に関する課題解決支援 | ⑤課題解決のプロセスが明確であり、県の目的達成を期待できる支援内容であるか | 15 |
| 3 提案内容の積極性 | | ⑥業務の目的、趣旨を理解した上で、効果向上等に向けた積極的な提案が示されているか | 10 |
| 4 業務実施の確実性 | | ⑦ストレージに関連する現状調査や導入支援に係る類似業務の実績を有しているか | 10 |
| 5 業務遂行の安定性 | | ⑧本業務を安定的に遂行できる実施体制、実施スケジュール等の業務環境となっているか | 5 |
| 6 必要経費 | | ⑨本業務の見積りは、作業項目と積算根拠が示され、見積額が妥当であるか | 5 |

（選定委員）

| 所属 | 職名又は委員の数 | 備考 |
|-----------------|-------------|----------|
| 経営管理部行政改革ICT推進課 | 課長 | 委員長 |
| 経営管理部行政改革ICT推進課 | 課長補佐（総括） | 委員長職務代理者 |
| 経営管理部行政改革ICT推進課 | 情報基盤担当課長補佐 | 委員 |
| 経営管理部行政改革ICT推進課 | デジタル行政担当副主幹 | 委員 |
| 経営管理部文書学事課 | 課長補佐（総括） | 委員 |